

令和7年度

おがの 小鹿野町立小鹿野小学校

ものづくり体験



第5・6学年

特色

- 次代を担う子供たちに技能士の優れた技に触れされるとともに、喜びや技能の重要性を体感させ、夢や志を育む活動「ものづくり体験」を実施した。
- だるまペイント、畳座布団、鋳物文鎮、小さな木の椅子等、14のコースに分かれ、技能士会の指導者による、本物に触れ合う体験活動を行った。

児童の感想

- くぎで打つのは、大変だったけど完成した時に達成感があり、「これにしてよかったな。」と思いました。職人さんも、わかりやすく教えてくれたので楽しかったです。
- 職人の人が丁寧に教えてくれたのでとても楽しかったです。将来のために役立ちました。
- ミシンを使うのが難しかった。でも完成した時達成感、満足度が上がった。ワッペンをつける位置をミスして悔しかった。

成果

- 様々な職種に触れることによって、自分自身の将来について考える良い機会となった。
- ものづくりの過程を通して職人の技術の高さを知るとともに、職業や働くことの意義について考えることができた。